

2020.10.14

光明寺本殿改修事業

5,545,000円

寄付しました。

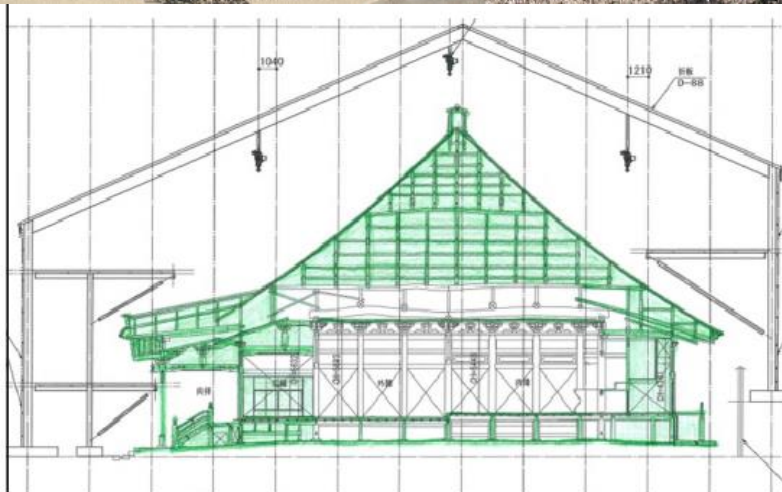
光明寺/鎌倉は、浄土宗大本山です。

現在 浄土宗開宗 850 年の事業 として、本堂の修復を行っています。

本堂に大きな建屋を被せ屋根瓦から内部詳細まで大掛かりな改修工事を行います。

それに伴い、浄土宗寺院に寄付の要請があります。当寺から上記の金額を護寺運営費から捻出し寄付いたしました。

この寄付による、檀信徒の皆様へのご負担はありません。



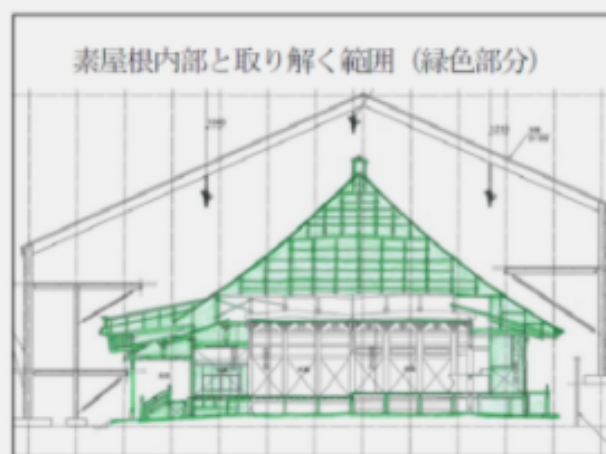
開宗850年慶讃記念事業



法然上人
浄土宗
開宗850年
お念佛からはじまる幸せ
2024

重要文化財光明寺本堂（大殿） の保存修理工事（半解体修理）が始まりました 2020.02.26

2019（令和元）年11月から、10年計画で本堂（大殿）保存修理工事が始まりました。
今回工事を行う本堂（大殿）は、1698（元禄11）年に建立されて以来今日まで320年あまり、この間、1719（享保4）年、1770（明和7）年、1797（寛政9）年、1823（文政6）年、1950（昭和25）年、1971（昭和46）年など、その時々修理を行いながら守ってまいりましたが、前回修理から50年を経て、近年、屋根や柱などに痛みが出てまいりましたので、保存・活用のための修理工事を行うことと致しました。今回の工事は、建物の各部材を屋根から順番に取り解いて骨組みだけにして、破損・腐朽した部分の補修・取替などを行って再び組み上げ、あわせて大地震に対する備えも施します。工事中の本堂（大殿）を風雨にさらすことが無いよう、初めに本堂（大殿）をすっぽりと覆う素屋根を建設し、その中で工事を進めますので、その間のご拝観・ご見学が出来なくなります。



今回の工事は当山にとりましても建立以来の大修理でございます、その工事の様子をご参拝の皆様にもご案内する機会を検討しておりますので、その際にはぜひご参加・ご参拝下さい。大本山 光明寺この事業の実施に当たり、文化庁の保存・活用事業費補助とともに、神奈川県及び鎌倉市からの補助を得ております。